

町長日誌 No.198



町長日誌の第198号です。町長が日頃町民の皆さんと話し合ったことや色々な出来事を町長自ら書いたものです。町民皆さんのご意見・ご要望・ご感想をお待ちしています。

4月16日(木)

冬のような寒さが今週は続いています。明日からは春の温かい気温になるようです。町は7日から小学校も始まり普通の生活が送られているように思われますが、新型コロナウイルスの猛威は収まらず道内でも第二波と言われる感染者数の増加が目立ちます。本町はじめ西紋地域では今のところ発症はありませんが、しばらくの間は札幌や東京など感染者の多い地域には出掛けないことが一番ですから、皆さんで我慢しましょう。私も3月に1度だけ札幌出張がありましたが4月は北見と網走のみです。東京へ出張は夏まで無いと思われ、諸会議などもすべて書面決議です。しかし、家族での食事など普段から接している人同士で楽しむ分には何の問題もないので、十分に「三蜜」などに気を付けながら町内の飲食店などもご利用ください。お店の方も持ち帰りメニューなどの工夫をされているようですから、プレミアム商品券の購入と活用を重ねてお願いをします。ただ、最近札幌や本州などから町に来られた方や里帰りをされた方は、外出や消毒などに十分ご配慮下さい。よろしくお祈りします。

3月10日(火)

新年度予算を審議する議会の予算特別委員会が審議を終え、今年の予算が事実上成立しました。帰宅した午後6時30分頃、建設課長から「降っていた雨と雪解け水が住宅に流れ込みそうなので緊急の対策工事をします。」との電話がありましたのですぐに沙留旭町の現場に向かいました。元々、低みにある家のため道路からの水が流れ込みやすい場所なのですが、業者の協力を得て土嚢を積み、水を住宅の脇に流すことが出来ました。この日は釧路方面が洪水

被害となるなど短時間でしたが結構な雨量でした。雨の中の作業に当たられた皆さん、本当にご苦労様でした。

3月24日(火)

今日は消防・衛生組合議事に西紋開発期成会の総会と会議が目白押しですが最後に午後3時から「北オホーツク循環共生圏構築協議会」の首長会議を本町で行いました。紋別市・滝上町・西興部村・雄武町・湧別町と興部町の6市町村が共同で地域エネルギー利用を検討する会議です。本町が事務局となり環境省の補助事業を受け道庁環境生活部の応援もいただき圏域内で生産できるエネルギー量や消費量などについて調査を行いました。新年度には具体的な活用方法の姿づくりを継続して6市町村で取り組むことを決定しました。今年度も家畜排せつ物や木を原料とする地域エネルギー事業の実現に向けて歩を進めて参ります。

4月2日(木)

新型コロナウイルス感染症対策のための補正予算を審議する臨時議会を開きプレミアム商品券や生活資金困窮者貸付資金の無利子化などを決めていただきました。国の経済対策も出されるとは思いますが、恐らく6月ぐらいになると想定されることから、町としては切れ目なく対策を打つ考えです。4月下旬にはマスクの配布、5月には子育て世帯や影響の多い事業主等への支援を検討しています。



さて、昨年に比べて春が遅れています。なかなか山の雪が消えません。しかしこの日誌を読んでいるころには早ければ桜が咲くこともあります。今年のGWは今までとは違ったものになると思います。ゆっくり家族で我が町の自然を見て歩くのも良いのではないのでしょうか。オホーツクの海を眺めて家族でお弁当を食べるのも乙なものだと思いますよ。とにかく皆様良い春を迎えましょう。では、また。

お便りをいただく場合は、適当な便箋等を封筒など（使い古しのもので構いません）に入れ、封をして、町役場窓口か、お知り合いの町職員にお渡し願います。町長のみ開封とし、お返事をさせていただきます。不明な点は、総務課総務厚生係まで。TEL 82・2131です。

